

浜松医科大学医学部附属病院薬剤部 薬剤師（常勤）募集要項

2026年2月吉日

勤務先：国立大学浜松医科大学医学部附属病院

病院長：竹内 裕也（浜松医科大学副学長）

薬剤部長：川上 純一（浜松医科大学教授）

資格：薬剤師免許所有者及び取得見込の方

募集人員：薬剤師若干名 常勤（任期5年）

※有期雇用期間中の評価結果による無期雇用転換制度あり

職務内容：病院薬剤部業務全般

採用日：2027年4月1日

応募締切：2026年4月24日（金）必着

選考日時：2026年5月中旬（別途、通知致します）

選考方法：書類選考、筆記試験、口頭試問（面接）

申込書類：

- (1) 履歴書 1通（自筆、写真貼付、E-mail【必須】及び下宿者は実家連絡先も併記）
- (2) 志望動機、自己紹介、学生時代に力を入れたこと、研究活動等記載した書類 1通（A4版、ワープロ作成、形式自由）
- (3) 大学及び大学院の卒業証明書又は卒業見込証明書 1通（卒業見込証明書が間に合わない場合はその旨ご連絡ください）
- (4) 大学及び大学院の成績証明書 1通
- (5) 指導教員又は所属長による薬剤部長宛推薦書（応募者についての所見を含むもの） 1通
- (6) 薬剤師免許取得者は薬剤師免許証のコピー 1通（受験申込者から取得した個人情報、採用試験以外の目的には利用いたしません）

合否発表：選考後直ちに本人宛に通知します。

薬学系大学卒業見込者が薬剤師国家試験に合格しなかった場合は、その時点で本採用試験の合格も取り消すことにします。

薬剤師（任期付き）の待遇等

- 身分：薬剤師 常勤職員
（任期は5年 ※有期雇用期間中の評価結果による無期雇用転換制度あり）
※薬剤師免許登録が確認されるまでは、身分は薬事職員となります。
- 給与：学歴及び職歴を考慮の上算定
月額 大卒/ 239,800円～284,000円
大6卒/ 256,000円～284,000円
大学院（修士）卒/ 249,000円～284,000円
（大卒時、薬剤師免許取得の場合）
賞与 年2回（6月、12月）、年間約4.57ヶ月を支給予定
※ 給与は今年度実績です。状況により変動する可能性があります。
- 手当：地域手当、通勤手当（上限55,000円/月）、住居手当（上限28,000円/月）、
超過勤務手当、退職手当 等
- 就業時間：8:30～17:15（7時間45分勤務、月に約2回の日直・当直による夜間・休日勤務あり、なお日直に対し平日振替え休暇、当直翌日は非番となります。）
- 休日：4週8休（土・日）、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始
但し、業務上休日に勤務を命じる場合は、事前に振替日を指定する。
- 休暇：年次休暇 年間20日。ただし、新規採用者は採用月に応じて定めてあります。
残日数は20日間まで翌年に繰り越せます。
特別休暇、忌引、夏季休暇、産前・産後休暇他
- 福利厚生：文部科学省共済組合（健康保険・年金・各種福祉事業等）、労災保険、雇用保険に加入
宿泊所・研修・保育所、食堂、大学提携賃貸住宅、職員駐車場（1,000円/月、片道2km未満は車通勤不可）あり

書類送付先および問い合わせ先（メールでの連絡をお願いします）

〒431-3192 浜松市中央区半田山 1-20-1

浜松医科大学医学部附属病院薬剤部

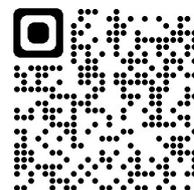
副薬剤部長 青野浩直

電話：053-435-2111 内線 2763

E-mail：aonoh@hama-med.ac.jp

HP：<https://www.hama-med.ac.jp/jobs/yakuzai.html>

採用情報はこちらの2次元コードからアクセス可能



応募される方へ（補足説明）

応募に際して

- ・ 応募前に、職場の見学や説明を希望される場合には、上記の問い合わせ先にご連絡下さい。
可能な範囲で対応いたします。

応募書類・選考に関して

- ・ 申込書類の(2)について、志望動機、自己紹介、研究活動などのうち、履歴書に詳しく記載した内容があれば、同じ項目を重複して記載する必要はありません。
- ・ 筆記試験の内容については、医療薬学全般、英語、小論文などを予定しています。

応募者へのメッセージ

私たちと共に楽しく働き、学び、自己研鑽しませんか！

- ・ 安全・確実で効率的な調剤や注射調剤業務
自動散薬・錠剤分包機器、全自動注射取揃機器、散薬・水薬・軟膏監査システム、
在庫管理システム、電子カルテ・服薬指導システム、整備された業務手順書
- ・ 製剤業務の充実
高カロリー輸液の無菌製剤処理、一般製剤・特殊製剤
抗がん薬の無菌調製（病棟および外来化学療法センター）
レジメン審査・管理、レジメンオーダー、レジメン監査システム、
抗がん薬混合調製ロボット
- ・ 薬剤管理指導および病棟薬剤業務
病棟薬剤業務、医薬品情報管理、手術室・集中治療室業務、地域連携業務など
- ・ チーム医療
感染制御、栄養管理、緩和ケア、周産母子センター、糖尿病教室、DMAT など
- ・ 新規採用者研修の充実
入職後は研修プログラムに基づく教育研修を3ヶ月行います。
チュータ制度の導入：勤続2, 3年目の薬剤師が常に疑問点にお答えします。
病棟業務は複数名制にて対応し先輩薬剤師等が支援します。
当直業務は調剤業務に習熟した4ヶ月後から開始しています。（先輩職員との2人体制）
- ・ 技能および知識の習得
緩やかな部署配置換えを行い、調剤、製剤（無菌調製）、医薬品管理、医薬品情報管理、
TDM等、薬剤師として必要な技能および知識を容易に修得することが出来ます。
薬剤部内業務・病棟薬剤業務・チーム医療への参画を早い段階でバランスよく経験する
ことができます。

- ・ 職場環境

自由で活発な雰囲気であり、働きやすく学びやすい環境の職場です。

各個人に、デスク、病院情報端末(電子カルテ)、インターネット環境を整えています

- ・ 研修、研究

個々の目標に応じたキャリア形成を支援しています。

多くの薬剤師が様々な研修・研究の機会を通じて、自己研鑽に励んでいます。

各領域で経験豊富な認定・専門・指導薬剤師が多数在籍しており、資格取得を指導・支援します。

大学病院薬剤師として活躍しながら、大学院生として博士の学位取得を目指すことができます。

研究課題は個人の希望に添うようにしています。

国内・国際学会や国際誌での研究発表を行うための指導体制や環境が充実しています。

国際誌での研究発表を行うための指導体制や環境が充実しています。

(下記薬剤部ホームページをご覧ください)

HP : <https://www.hama-med.ac.jp/hos/cent-clin-fac/hp-pharmacy/index.html>

このような職場で私達と一緒に、楽しく働きたいと思う方々のご応募を心より歓迎いたします。